留学生も参加！ 一斉清掃

市職員による回収作業

６月３日、土佐山田町内の一斉清掃で、早朝から、側溝の泥上げや樹木の枝打ちが行われました。

市職員１７７人が回収作業にあたり、合計約７５ｔのゴミが回収されました。回収には、市内業者からトラックと運転手の協力がありました。

▲工科大留学生による清掃活動

同日、**香美市国際交流協会**の主催により、高知工科大学の留学生２１人らが、物部川堤防沿いを中心に清掃を行いました。

参加者は、同大学楠目寮～町田堰～戸板島橋までのルートを清掃し、空き缶やペットボトルなど、軽トラック半車分のゴミが集まりました。

香美市体力つくり少年剣道錬成大会

４月２９日、香北体育センターで**第７回香美市体力つくり少年剣道錬成大会**が開催されました。

大会には、市内外の学校・団体６５チーム、３４５人が参加し、小学生・中学生・高校生の３部門で団体戦と個人戦が行われ、熱戦が繰り広げられました。

市関係出場者の入賞結果は次のとおり。

【団体戦】
高校生の部　山田高校　３位

【個人戦】
中学生の部　芳川拓未（鏡野中）３位
高校生の部　近藤史武（山田高）３位

工科大 ソフトボール部＆卓球部 全国大会出場

団体優勝メンバー

５月１１日・１２日に、愛媛県武道館で開催された**春季リーグ四国学生卓球選手権大会兼全日本大学総合卓球選手権大会予選会兼三地区（中国・四国・九州）学生卓球選手権大会予選会**において、高知工科大学の卓球部（女子）が１部リーグ（団体）で優勝し、**全国日本大学総合卓球選手権大会**（インカレ）への出場権を獲得しました。

また、松山明花さん（２年）が同大会で三冠（団体・ダブルス・シングルス）を達成しました。同部（女子）のインカレ出場は昨年に引き続き２度目。

◀三冠の松山さん

５月２６日・２７日に、春野総合運動公園で開催された**全日本兼西日本大学男子ソフトボール選手権大会四国予選会**において、高知工科大学のソフトボール部が優勝し、**全日本大学ソフトボール選手権大会**（インカレ）への出場権を勝ち取りました。同部は３月に開催された**全国国公立大学ソフトボールオープン大会**でも準優勝しており、活躍が期待されます。同部はインカレ初出場。

▲優勝した高知工科大学ソフトボール部

四国行政評価支局長表彰

千頭さん　樫谷さん

５月１７日、高知会館（高知市）で行われた**行政相談委員全体会議**において、香美市担当の行政相談委員である樫谷雅道さん（土佐山田町北組西）と千頭和子さん（香北町美良布）が**総務省四国行政評価支局長表彰**を受けられました。

行政相談委員は総務大臣の委嘱を受けて、市民の皆さんからの相談をお聞きする民間有識者の方です。

お二人は１０年にわたり行政相談委員として、国・県・市などに対する苦情や要望の解決に尽力され、その功績が認められ、今回の表彰となりました。

JA共済救急車寄贈

▲テープカット　左から市議会議長・市長・ＪＡ土佐香美西内組合長・ＪＡ共済連和田本部長・消防長

ＪＡ土佐香美と**ＪＡ共済連**から、香美市消防本部に高規格救急車１台が寄贈され、６月７日、香美市消防本部にて受納式が行われました。

この寄贈は、ＪＡ共済の地域貢献活動のひとつである、『地域の安全・安心プロジェクト』の一環として行われました。この事業は、交通事故のない安全・安心な地域づくりを目標としており、救急車の寄贈のほかにも、AED（自動体外式除細動器）などの寄贈を全国的に行っています。

香美市は現在３台の救急車で運用しており、寄贈を受けた車両は、古くなった１台と入れ替えられました。この救急車には、AEDや人工呼吸器などの救急救命処置を行うために、必要な救急資機材や装置が装備されており、地域の救急医療体制の一層の充実が期待されます。

平和への願いをこめて

６月１日、中央公民館において**香美市戦没者追悼式**がしめやかに執り行われ、遺族ら約１６０人が参列しました。

式では、戦没者に黙とうをささげた後、参列者が次々と献花を行いました。遺族らは、めい福を祈るとともに、あらためて平和への願いをこめて、祭壇に向かって手を合わせていました。

香美市の戦没者は２，０００余人です。

非核・平和宣言都市香美市

香美市は、核兵器の廃絶と平和を願うすべての人々と相携えて行動することを決意し、平成１８年５月２５日、『非核・平和都市』宣言を行っており、『日本非核宣言自治体協議会』に加入しています。また、平成２２年１月から、平和市長会議に加入しています。

黙とうをささげましょう

広島市原爆投下時刻
８月６日午前８時１５分

長崎市原爆投下時刻
８月９日午前１１時２分

終戦記念日
８月１５日正午